

早めにチェック！  
あなたは胃がんになりやすい??

# 採血でピロリ菌感染がわかる！

## 胃がんリスク検診

・「胃がんリスク検診」は、**ピロリ菌**と**胃炎の程度**を調べ、  
将来どれくらい胃がんになりやすいのかリスクを明らかにする  
**血液検査**です。

費用  
500円

- ・令和4年度の対象は、令和5年3月31日時点で  
**40歳～80歳**で、今までに胃がんリスク検診を受けたことがない人
- ・実施期間は 令和4年4月1日から令和5年3月31日 まで

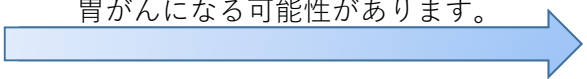
## 胃がんリスク検診（ABC分類）の結果について

ペプシノゲン(PG)検査

胃粘膜の萎縮の程度を調べる検査

ピロリ菌抗体(HP)検査

ピロリ菌に感染しているかどうかを調べる検査

判定結果	正常	精密検査が必要		
	<b>A群</b>	<b>B群</b>	<b>C群</b>	<b>D群</b>
ペプシノゲン検査	陰性	陰性	陽性	陽性
ピロリ菌抗体検査	陰性	陽性	陽性	陰性
現在の胃の状態	健康な胃粘膜です。	ピロリ菌の感染はありますが、胃粘膜の萎縮は進行していません。	ピロリ菌の感染があり、胃粘膜の萎縮があります。	ピロリ菌が住みづらいほど、胃粘膜の萎縮が進行した状態です。
<b>現在の胃がんのリスク</b>	胃がんになる可能性はとても低いです。	胃がんになる可能性があります。  高		
胃がんの発生頻度(年間)	ほぼ0	1,000人に1人程度	400人に1人程度	80人に1人程度
<b>結果</b>	今回は、精密検査を受ける必要はありません。	<b>必ず、精密検査（内視鏡検査）を受けましょう。</b>		